

48Vシステム搭載のEV軽トラを共同制作

小型ニューモビリティ車両への活用も

ヴァレオジャパン・群馬大学

自動車部サブプライマ
ーのヴァレオジャパン
(東京都渋谷区)アリ
オードバディ社長と群



共同制作したテストカー

馬次次世代モビリティ
社会実装研究センター
(CRANTS)（前橋市
荒牧町、太田直哉セン
ター）は3日、共同制作
した日本初となる48ボ
ルト四輪駆動電気自動車
の軽トラタイプのテストカ
ーを公表した。

テストカーには、ヴァ
レオの48V電動モータ
ー(eDrive)15kWの
高圧システムは、潜在的
な危険性を排除するため

現在、日本のハイブリ
ッドカーやEVの中心と
なっている60V以上の高
圧システムは、潜在的な
危険性を排除するため

区分の小型ニューモビ
リティ車両に搭載するこ
とも可能という。

同センターの小木津武
樹副センター長は「今
日本の車の多くは、内
燃機関自動車で動いて
いる。よりクリーンで手
軽に移動する手段として
電気自動車により普及
する。ヴァレオとの共
同研究を進めている」と

同センターの小木津武
樹副センター長は「今
日本の車の多くは、内
燃機関自動車で動いて
いる。よりクリーンで手
軽に移動する手段として
電気自動車により普及
する。ヴァレオとの共
同研究を進めている」と

同センターの小木津武
樹副センター長は「今
日本の車の多くは、内
燃機関自動車で動いて
いる。よりクリーンで手
軽に移動する手段として
電気自動車により普及
する。ヴァレオとの共
同研究を進めている」と

同センターの小木津武
樹副センター長は「今
日本の車の多くは、内
燃機関自動車で動いて
いる。よりクリーンで手
軽に移動する手段として
電気自動車により普及
する。ヴァレオとの共
同研究を進めている」と

同センターの小木津武
樹副センター長は「今
日本の車の多くは、内
燃機関自動車で動いて
いる。よりクリーンで手
軽に移動する手段として
電気自動車により普及
する。ヴァレオとの共
同研究を進めている」と



パレットからパレットへシートごとスライドさせる

日本溶接協会マイスター

溶接のすばらしさと楽しさ

前橋産業技術専門校の茂原大



生徒に溶接の指導をする茂原さん

強化と溶接品質向上を図
ることを目的に、優秀な
溶接技師を有し、かつ溶
接界へ技能教育などを通
じて貢献のあった技能者
を顕彰するべく、日本溶
接協会が新たに設けた制
度。

対象は原則として溶接
に20年以上かつ実務に10
年以上に従事しているこ
と、現役の技能を有する
者で認定後も相当年数の
活躍が見込まれること、
技能を有する者の模範と
認められその技能の伝承

同事業は、県内企業の
デザイン開発振興を目的
に、県内の優れた工業製
品を選定推奨するもの

同社は経済産業省の14
年度エネルギー管理優良
事業者等関東経済産業局
長表彰受賞や15年度省エ
ネ大賞(省エネ事例部
門)「省エネルギーセン
ター」会長賞受賞。同年タ
イバーシテイ経営企業
100選に選出されるなど、
省エネの取り組みが
先進的な経営手法が評価
されていることなどが期
待されている。

同社は「人を切らずに
電気を切る」「省エネか
ら笑え」などのキャ
ッチコピーでメディアか
ら注目されている。

情報技術の発展に道筋

量研などが開発に成功

量子科学技術研究開発

機構(平野俊夫理事長)
量子ビーム科学部門の李
松田主任研究員、境誠司
プロジェクトリーダーら
は、高エネルギー加速器

研究により、電子スピン
を自在に操ることができ
る積層材料の開発に成功
したと発表した。

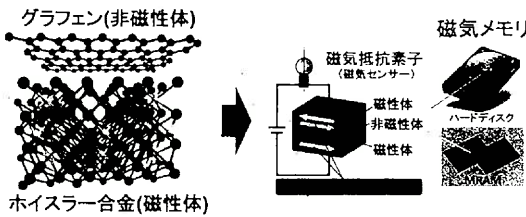
近年、次世代の情報技
術としてスピントロニク
スが注目を集めている。
スピントロニクスは電子
のスピンの向き(上向き、
下向き)をデジタル情報

の0と1のように扱い、
制御したり識別したりす
ることで情報処理を行う
技術のこと。電子の電荷
に加えスピンを情報処理
に用いることで、情報技
術が直面する電力消費

の削減や、スピントロニ
クスによる情報技術の
発展に新たな
貢献していく」として

同社は「人を切らずに
電気を切る」「省エネか
ら笑え」などのキャ
ッチコピーでメディアか
ら注目されている。

同社は「人を切らずに
電気を切る」「省エネか
ら笑え」などのキャ
ッチコピーでメディアか
ら注目されている。



グラフェン(非磁性体) ホイスラー合金(磁性体)

超高記録密度・省エネ磁気メモリの実現に前進

この新しい積層材
料により電子ス
ピンの自在な操作
が可能になること
で、スピントロニ
クスによる情報技
術の発展に新たな
貢献していく」として

同社は「人を切らずに
電気を切る」「省エネか
ら笑え」などのキャ
ッチコピーでメディアか
ら注目されている。

同社は「人を切らずに
電気を切る」「省エネか
ら笑え」などのキャ
ッチコピーでメディアか
ら注目されている。

グッドデザインぐんま商品選定
3点が優秀賞を受賞

県はこのほど、「令和
元年度グッドデザインぐ
んま商品」を選定し発表
した。応募のあった73品
のうち、グッドデザイン
ぐんま推進委員会におい
て46点を選出、さらに各
賞を決定した。このうち
優秀賞は朝倉染布の「桐

選定された商品は「グ
ッドデザインぐんまシン
ボルマーク」が使用でき
るほか、グッドデザイン
ぐんま商品展覧会での展
示、グッドデザインぐん
ま選定商品カタログへの
掲載、県ホームページへ
が受賞した。

同社は「人を切らずに
電気を切る」「省エネか
ら笑え」などのキャ
ッチコピーでメディアか
ら注目されている。

電子機器製造などを手
掛ける栄光製作所(富岡
市神農原)の勅使河原寛
社長は11月26日、名古屋
市内のホールで開かれ

た、一般財団法人省エネ
ルギーセンター主催の
「令和元年度 省エネ診
断技術事例発表会」で、
工場・事業所における効

率の算出方法や契
約内容を見直し、
勉強会などで情報
を共有。電気使用
量が増えるモニター
に見えるモニター
と累計使用量が確

率の算出方法や契
約内容を見直し、
勉強会などで情報
を共有。電気使用
量が増えるモニター
に見えるモニター
と累計使用量が確



講演する勅使河原社長